



レストランサービス職種

「競う技 未来を拓く ゆめ長野」  
長野技能五輪に向けて

第49回技能五輪大会  
視察報告

ピーツ。と競技開始の笛と同時に、あどけなさを残る若者の表情がガラリと変わります。競技会場の空気が引き締まります。ひとつの無駄も許さない洗練された所作に、吸い寄せられるように見入っています。

「あと5分」。競技終了まで残りわずかになると指導者や応援団が選手を取り囲み、加

速していく選手の動作を固唾を飲んで、見守ります。最後の仕上げを行い競技委員に選手が作業終了を宣言すると、ワツとねぎらいの拍手が起ります。緊張の解けた競技会場には、完成した作品がずらりと並び、甲乙つけがたい作品を審査員が丁寧に計測し、採点していきます。

静岡県静岡市を主会場に、12月16日から19日まで開催された「第49回技能五輪全国大会」は、全国から千人以上の選手が電子技術系、情報通信系、機械系、金属系、建設・建築系、サービス・ファッション系40職種に参加し、若年技能者が日ごろの腕を競い合いました。長野県でも先行して松本市・伊那市・諏訪市を会場に3職種が実施されました。長野県選手は4名が見事、金メダルを獲得。諏訪地域から参加した16名の選手も金メダルを含め4名が入賞しました。

諏訪商工会議所・技能五輪委員会(佐久秀幸委員長)では、メインの競技日となる12月17日に関係するメンバー34名が静岡市内の主な会場を視察し、平成24年10月の長野大

会開催に向けて、大会概要や来場者の傾向他、各職種の会場設置、選手の食事などについて視察しました。また、諏訪地域から参加する選手の皆さんの健闘ぶりも見学してきました。

技を競いあつた若者たちが一堂に集まる最終日の閉会式。メダル獲得を目標に訓練を重ねてきた選手皆さんの声、発表される順位にそれぞれ唇をかみしめたり、歓喜の声を上げたり。その表情は様々ですがとても清々しいものでした。「技能五輪大会出場は、技を磨くだけでなく人生のある一瞬をひとつの目標に向い、猛スピードで駆け抜けることでその後の人生に『成果』を与えてくれる。」と、技能五輪を経験した皆さんが語っていました。表彰台に立ち喜ぶ若き技能者の姿に、その『成果』を垣間見ることができたように思います。

今年、長野県での開催。諏訪地区委員会では、長野技能五輪大会の開催に向けて、長野県や諏訪地域の皆さんと協力して、同大会を盛り上げて参ります。

会議所ニュースの  
表紙 絵 画 家

水谷 心 さんの作品展が行われます。



「写真と水彩画の二人展」

中村 健三・水谷 心

会 期:平成24年2月10日(金)～2月28日(火)

会 場:みやこ美術 スワプラザ3F (上諏訪駅前)

時 間:午前10時～午後7時

定休日:水曜日(2月15日、2月22日)

作家在廊予定:11日(土)、12日(日)、19日(日)、26日(日)

【お問合せ先】 みやこ美術 TEL0266-58-5396